

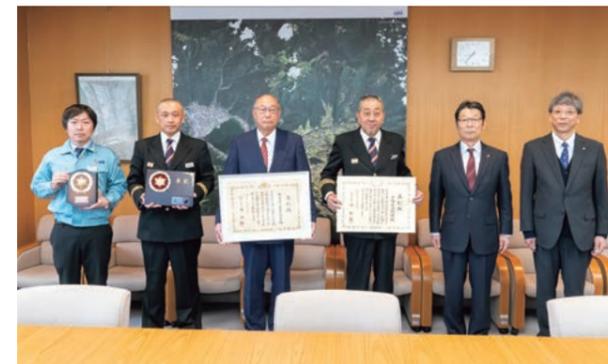


### データを使った課題解決のアイデアを オープンデータ×i-都市再生で 地域課題を解決するアイデア ソン

3月9日、茅野市と内閣府が「オープンデータ×i-都市再生で地域課題を解決するアイデアソン」をワークラボハヶ岳で開催しました。県外を含めた一般参加者や東海大諏訪高校の生徒、公立諏訪東京理科大学の学生など約30名が参加しました。

アイデアソンは、アイデアとマラソンを組み合わせた造語で、新しいアイデアを生み出すために行われます。

今回のアイデアソンは、オープンデータを活用して、都市の再生と持続可能な発展を目指すことを目的とし、子育てや防災・減災、移住などのテーマごとに、6つのグループに分かれ、データを使って課題を解決するアイデアをまとめました。まとめたアイデアは、グループごとに発表し、関係者から講評をもらいました。



### 令和5年度防災功労者消防庁長官表彰・ 消防団等地域活動表彰

3月5日、「防災功労者消防庁長官表彰」を受賞した茅野市消防団の河西千代美団長らと「消防団等地域活動表彰」を受賞した(株)オーク製作所の藤森明芳社長らが茅野市役所を訪れ、市長に受賞を報告しました。

防災功労者消防庁長官表彰は、昨年5月に発生した霧ヶ峰林野火災での活動が評価され、諏訪市消防団と共に受賞しました。消防団等地域活動表彰は、消防団活動に深い理解や協力を示してきた事業所としての功績が評価され、受賞となりました。



### 災害時支援物資の円滑な集積・配送のために JA信州諏訪と災害時の救援物資集積等 に関する協定締結

3月14日、JA信州諏訪と「災害時における救援物資集積等に関する協定書」を締結しました。茅野市役所で行われた締結式には、小平淳組合長が出席しました。

協定は、大規模災害時に全国から集まると予想される災害支援物資の収集拠点に、同組合の茅野北部集荷所、と玉宮集荷所を加える内容となっています。これまでは、茅野市運動公園のみが収集拠点となっていたが、今回の協定締結により3拠点体制となります。



### 永明小・中学校の新校舎が完成 永明小・中学校新校舎引き取り式

3月14日、令和4年2月に着工し、令和6年3月に竣工となった「永明小学校・永明中学校」の新校舎引き取り式が開催されました。市や市教育委員会、工事関係者など約30人が参加しました。

新校舎の内覧のほか、代表者らによる挨拶や引き取りのセレモニーが行われました。

今後は、4月4日に入学式が行われ、新校舎での学習が始まります。また、「永明社会体育館」も3月末に竣工し、校舎と共に供用を開始します。



### 美味しいきのこの収穫を目指して きのこの菌打ち講習会

3月17日、茅野市運動公園で「きのこの菌打ち講習会」が開催されました。NPO法人ハヶ岳森林文化の会が講師を務め、37人が菌打ち作業を楽しみました。

講習会で使用したほだ木には、茅野市市民の森の間伐材を利用。里山づくりへの関心を高めてもらうことを目的としています。

参加者は、1組3本のほだ木に、ドリルで等間隔に穴を開け、シタケの菌駒を木槌などを使って打込みました。収穫を楽しみに笑顔で作業を行う様子が見られました。



### 男女共同参画をテーマにした川柳表彰式 茅野市はつらつ事業所認定証交付式

3月8日、男女共同参画をテーマにした川柳の表彰式と、今年度新たに茅野市はつらつ事業所に認定された事業所の認定証交付式が、茅野市役所で開催されました。

川柳作品は、9歳から91歳までの方から91句の応募があり、小学生の部、中学生の部、一般の部の3部門から、計11名の句を入賞作品に選びました。

はつらつ事業所は今年度、新規認定1件、継続認定9件の合計10件の申請があり、審査会を経てすべての事業所が認定となりました。



### ◆図書館を使った調べる学習コンクール ◆高橋松之助記念「朝の読書大賞」

3月8日、「第27回図書館を使った調べる学習コンクール」で最高位の総務大臣賞を受賞した茅野市・市教育委員会・市校長会代表の山田教育長と「第16回高橋松之助記念朝の読書大賞」で大賞を受賞した金沢小学校の三澤校長が茅野市役所を訪れ、市長に報告をしました。

調べる学習コンクールでは、取り組む子どもたちの学びを地域全体で支える活動が評価されました。朝の読書大賞では、学校・地域・家庭が一体となり、読書活動を行っている点が高く評価され、受賞に繋がりました。